



学生×不二製油

**グローバルな課題を身近に！
食の持続可能性を楽しく学ぶ**

メンバー紹介

高橋 藍

東海学院大学管理栄養学科

日下部 凜々

東京家政大学栄養学科

西村 里咲

名古屋学芸大学管理栄養学科

中野 華

東海学院大学管理栄養学科

ウ・チェン

琉球大学地域創造学研究科琉

ナム・ソヒョン

球大学国際教育センター

不二製油

吉野 由里子

人事部健康管理課

定宗 優樹

乳化・発酵開発部

湯澤 優一

市場ソリューション第二開発部

そもそも不二製油って？

名前だけ聞くと...

- ・ 油の専門の会社？
- ・ 食用オイルのみを扱っている？

というイメージ

そもそも不二製油って？

 不二製油株式会社

- 1950年創業の食品の中間素材メーカー（BtoB企業）、現在ではグローバルに展開
- 企業ビジョン
～植物性素材でおいしさと健康を追求し、サステナブルな食の未来を共創します～



不二製油の食育の課題と推し

● 課題

- ・ B to B企業のため、消費者からの認知度が低い
- ・ 中間素材メーカーで、最終商品を持たないため、こどもたちが実際の商品をイメージしにくい。
- ・ 直接会社の利益に結びつかないので社内協力が得られにくい

● 推し

- ・ “原料”という根源の部分から食育にアプローチできる
- ・ 植物性素材で環境とも結び付けて食育ができる
- ・ チョコレートはこども向けの食育で興味を持ってもらいやすい
- ・ グローバルな企業であるため、世界的に広い視野で食育ができる

学生視点の食育の課題と推し

● 課題

- ・食べ物が手軽に、当たり前に入ること、ありがたみを感じにくい
- ・日本の食料自給率の低さの認知度が低い



- ・食を教えてくれる人も、自ら学ぼうとする人も少ない。知識に偏りがある
- ・食の知識を得ても、日常生活の中で実践していくのが難しい
- ・食育のターゲットは大人が良いのか？こどもが良いのか？

● 推し

- ・こどもの頃に学んだ食育は大人になったときも身につけている
- ・こどもは興味を持ちやすい、そこから両親に知識や話が伝わることもある
- ・個人や社会の食に関する知識や興味が、以前より高まっている感じがある
- ・SDGsが普及しつつある

私たちのやりたい食育ビジョン



★食の持続可能性を楽しく学ぶ

- ・ こどもは興味を持ちやすい
- ・ 幼少期に学んだ記憶は影響を与えやすい
- ・ チョコレートはみんな大好き

★グローバルな課題を身近に感じてもらう

- ・ 食に関する知識や興味の高まり
- ・ SDGsの普及、
- ・ グローバル企業の強み
- ・ 植物性素材で環境と関連
- ・ 原料から携われる



アクションプラン 1

アクションプラン1

食の持続可能性を楽しく学ぶ、体験型学習

食体験のコンテンツとして 「動物性素材を使わない世界」を体験

- 目的

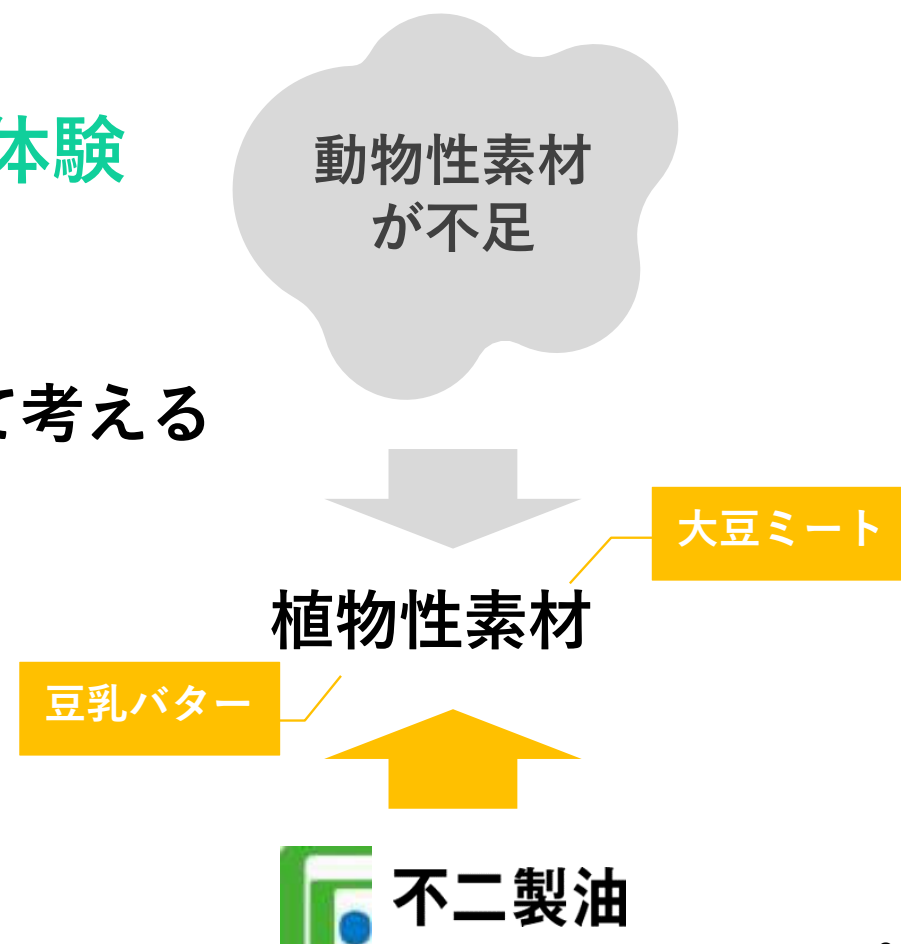
食の有限性を知り、持続可能性について考える

- ターゲット

小学生（家族）

- コンセプト

記憶に残る調理体験型の食育



アクションプラン1

動物性食材が限られた世界

様々なテーマ設定で 楽しみながら学べる 体験型テーマパーク

- ・ 狩猟採集時代にタイムスリップ
(約一万年前は木の实・野菜が中心の食事)
- ・ 忍者になりきり、忍者食を体験
(忍者食は玄米・豆類・野菜を中心とした食事)
- ・ 宇宙での調理を体験
(宇宙産！？植物素材を使った調理)



画像はChatGPTによるイメージです



アクションプラン 2

アクションプラン2

グローバルな課題を身近に感じてもらう

カカオのサプライチェーンを仮想体験 (収穫から製造まで)

- 目的

グローバルな課題を考えるきっかけ作り

- ターゲット

小学生を含む様々な世代

- コンセプト

他プレイヤーとの交流ができるゲームを通して
次世代の食育

グローバルな
課題って??



 **FUJI OIL CO., LTD.**



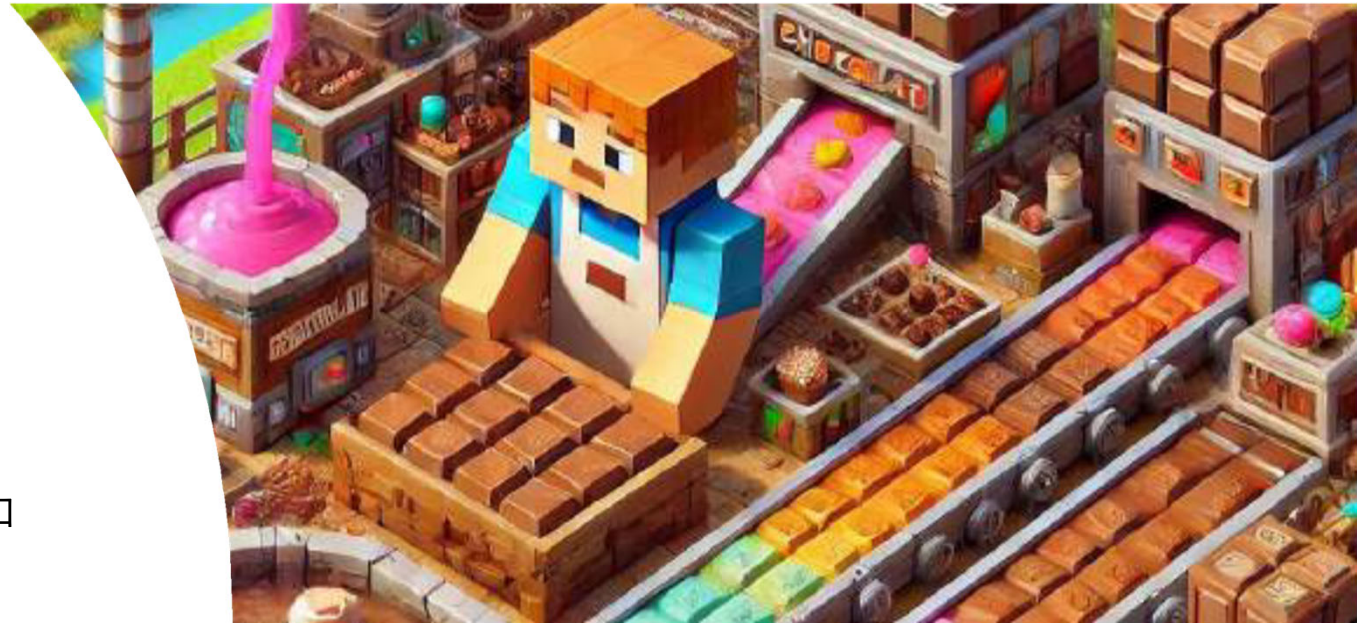
GAME

アクションプラン2

イメージとして

「Minecraft」

- ・ カカオを育てるところからチョコレートになるまでをゲームに！
- ・ **ロボットを用いた遠隔操作**でカカオ農園の植え付け～収穫に携われる
- ・ みんなで生産したチョコレートが、実際に**自宅に届く**ことで、ゲームでのアクションが世界と繋がる



13
画像はChatGPTによるイメージです

アクションプランの効果

食育の側面

- ・ 食の有限性を知り、持続可能性について考える
- ・ こどもの記憶に残る体験型で次世代への食育を実現できる
- ・ こどもだけでなく大人にも学習の場を提供できる
- ・ サプライチェーンについて学び、グローバルな視点を持てる

企業活動の側面

- ・ 素材メーカーでも消費者に知ってもらう機会になる
- ・ 植物性素材への理解を深めることができる
- ・ 新たなビジネスモデルの創出に繋がる

サステナブルな食の未来を共創

最後に企業からの一言

